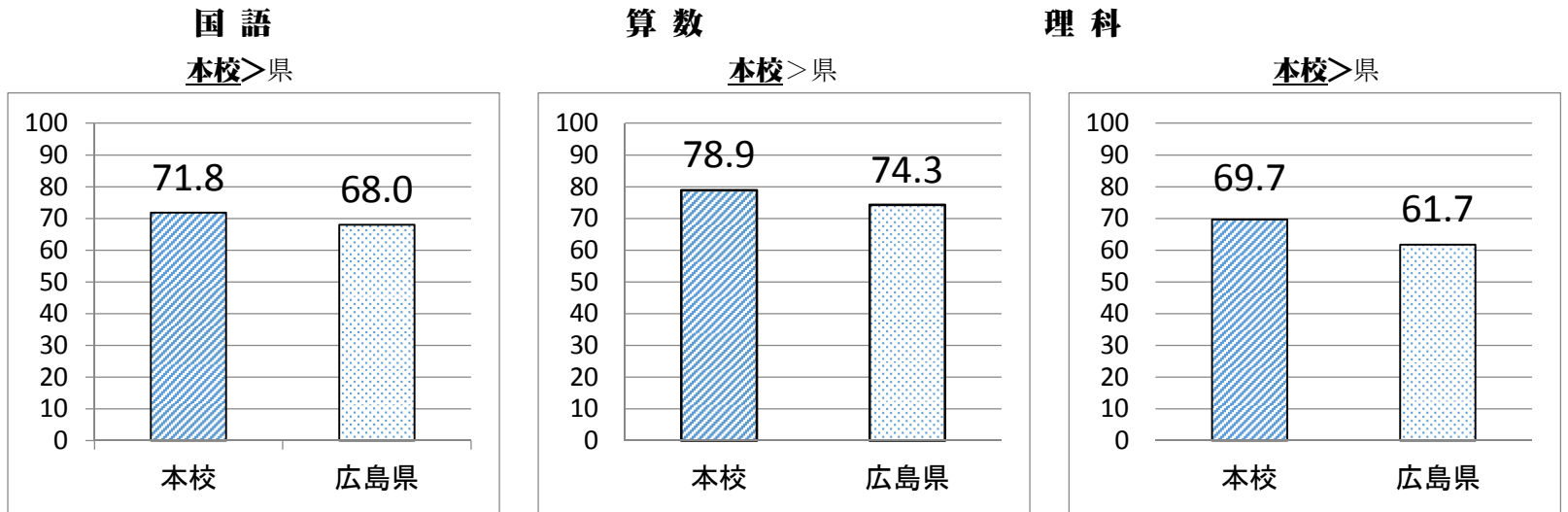




## ■広島県「基礎・基本」定着状況調査

(1) 趣旨：本調査は、毎年6月に第5学年を対象に実施している広島県独自の学力調査です。「読み・書き・計算」などの基礎的・基本的な知識・技能がどの程度身についているか、色々な情報を基に考える力や、自分の考えを表現する力がどの程度身についているかを調査するものです。

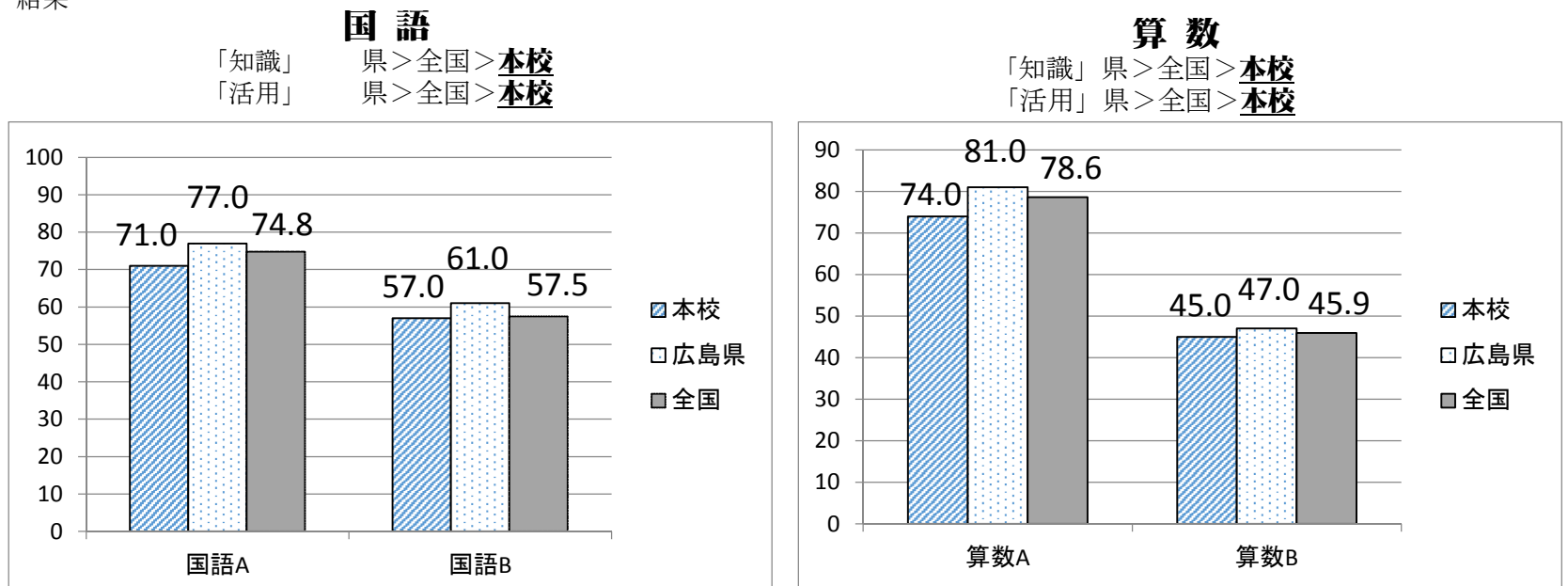
(2) 結果



## ■全国学力・学習状況調査

(1) 趣旨：本調査は、毎年4月に、義務教育の水準の維持向上を図るために第6学年を対象に実施している全国規模の学力調査です。調査内容は、主としてA「知識」に関する問題と主としてB「活用」に関する問題で構成されています。

(2) 結果



## ■学校が取り組む各教科の3ポイント改善

### 国語

- 登場人物の気持ちが分かる行動や会話などに着目することで、想像を広げて読むことができるような学習を展開します。
- 複数の情報の中から必要な情報を取捨選択し、事実と意見を区別して書く活動を取り入れます。
- 考えを伝え合う中で、共通点や相違点を明らかにしながら友達の考えを聞き、自分の考えを広げられるように指導します。

### 算数

- 目的に応じた適切な方法を選択する学習を行う中で利便性を実感させ、理解を図る学習を展開します。
- 日常生活の場面を取り上げ、学習内容が身近に感じられ、生活に生かされるような学習を展開します。
- 様々な図形の作図方法について、図形のどの特徴を利用しているかについて明確にしながら学習を進めます。

### 理科

- 自らが発見した課題に対して観察・実験の計画を立て、条件を整理しながら実験を行い、結果を考察して課題解決を図るといった問題解決的な授業展開を行います。
- 理解した内容を筋道立てて記述する学習活動を重視します。
- 教師の演示実験だけでなく、児童一人一人が実験にかかわれるような環境づくり・授業づくりをします。

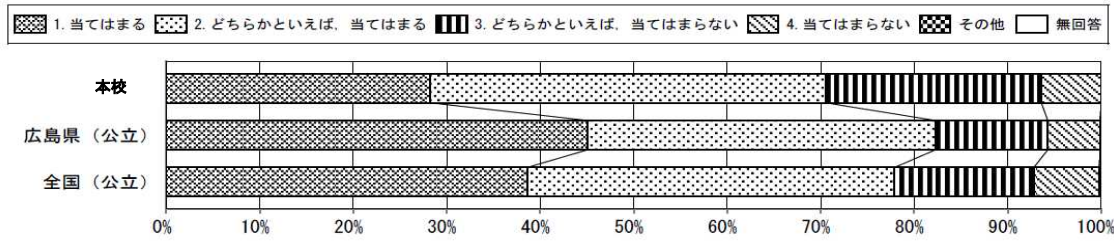


# 「学ぶ力」の土台の実態

学力調査では、「学ぶ力」の土台として、質問紙による調査も行っています。下記は本校の結果を広島県や全国と比較したものです。

## ❖ 自己肯定感を高めよう

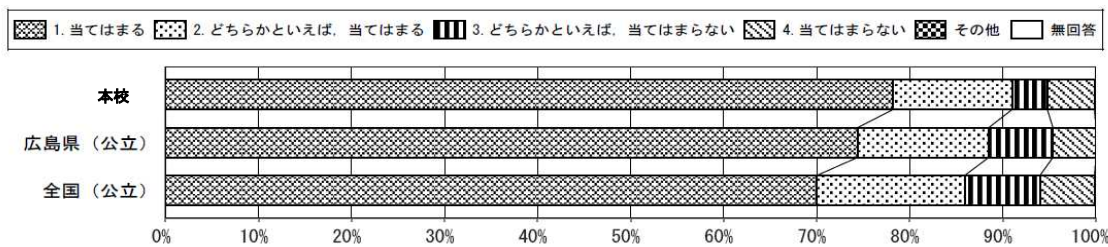
Q自分にはよいところがあると思いますか。



学校でも自己肯定感を高めるために「ありがとう見付け」の取組を行っています。肯定的な言葉がけや認めること、目を合わせてしっかり話を聞くことも肯定感を高めるための方法だそうです。意識して言葉がけをしていきたいものです。

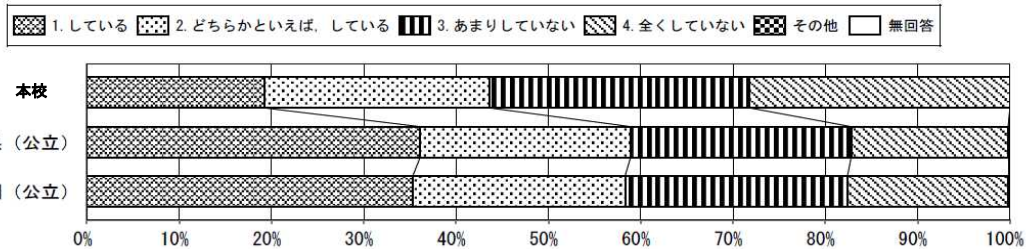
## ❖ 将来の夢や目標を語ろう

Q将来の夢や目標を持っていますか。



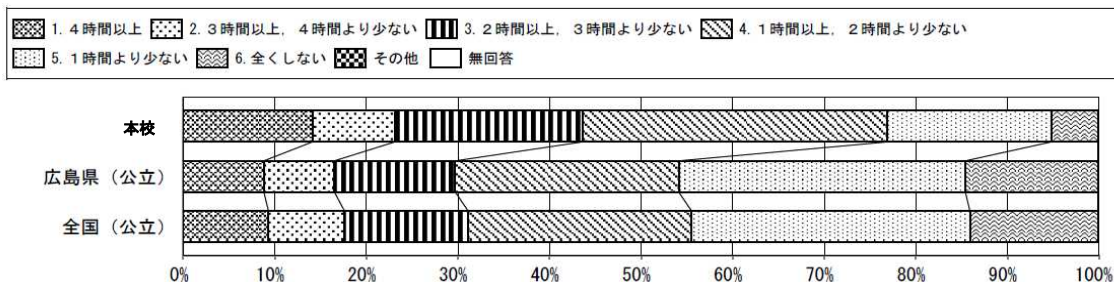
学校では「キャリア教育」として、一人一人の子供達が自分の将来についての夢や希望を持てるような教育を展開しています。ご家庭でも是非、様々な機会を捉えて将来の夢や目標について考えたり、話したりする機会を設けてみてください。

Q家の人と将来のことについて話すことができますか。

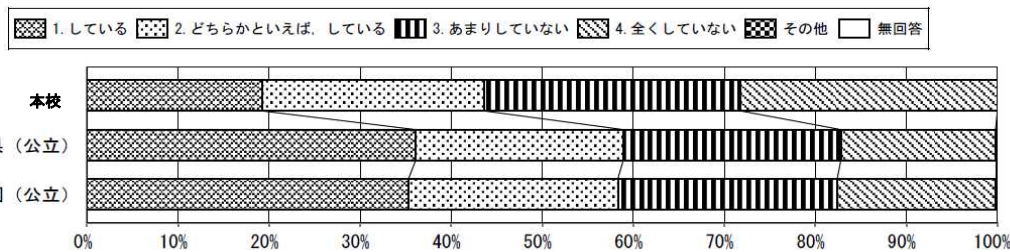


## ❖ 生活習慣を見直そう

Q普段 (月～金), 1日あたりどのくらいの時間テレビゲームをしますか。



Qテレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか。



本校では、1日あたりのゲームに費やす時間が長い傾向にあります。それは、規則正しい生活の妨げになっているとも考えられます。また、生活実態調査では、就寝時刻が遅いことも課題として挙げられています。御家庭でゲーム等のルールを決め、規則正しい生活を送ることができるよう、話し合ってみることもよいと思います。

Q毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

